

第 2 部 調査結果の概要

1 第1章「～大変革の時代～ 新秋田元気創造プラン」について（P17～53）

「～大変革の時代～ 新秋田元気創造プラン」の6つの戦略の各施策に関連する項目について、「十分（5）」、「おおむね十分（4）」、「ふつう（3）」、「やや不十分（2）」、「不十分（1）」及び「わからない（N）」の中から1つを選択する形式で満足度の状況等を調査した。

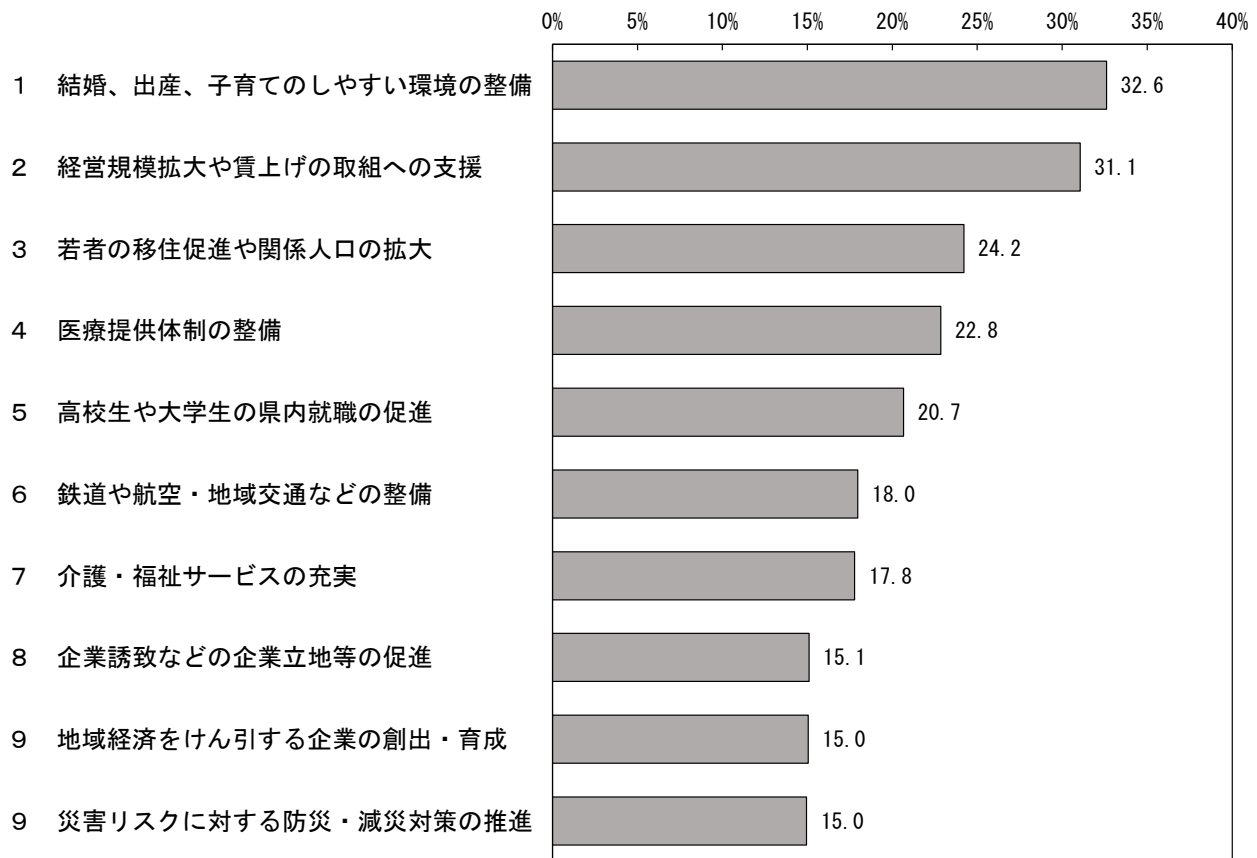
			満足度	回答の割合（％）						
				十分（5）	おおむね十分（4）	ふつう（3）	やや不十分（2）	不十分（1）	わからない（N）	無回答
戦略1	1	生産性が向上するなど、県内産業の競争力の強化が図られている。	2.24	0.3	3.0	28.8	24.5	17.7	24.1	1.6
	2	輸送機、新エネルギー、情報、医療分野等の成長産業への参入が進んでいる。	2.53	1.0	13.8	28.8	23.6	15.4	15.7	1.7
	3	地域経済・社会を支える地域産業の活性化が図られている。	2.21	0.5	4.7	28.2	30.4	21.2	13.1	2.0
	4	立地環境が整備され、企業誘致が進んでいる。	2.24	0.6	7.8	25.9	28.8	22.4	12.7	1.9
戦略2	5	経営力の高い担い手等が活躍し、我が国の食料供給に貢献している。	2.48	0.9	11.4	30.8	25.8	16.0	13.1	2.1
	6	「伐って・使って・植える」という森林資源の循環利用が進み、林業・木材産業が発展している。	2.66	1.6	12.0	35.3	18.2	12.0	18.9	1.8
	7	蓄養殖や水産物のオンライン販売など、水産業での新たな取組が進んでいる。	2.55	0.8	8.0	33.6	21.4	10.9	23.5	1.9
	8	農家民宿や農家レストランなど地域資源を生かした多様な農村ビジネスが増え、農山漁村が活性化している。	2.38	1.2	9.4	27.4	28.3	18.0	14.0	1.8
戦略3	9	秋田の魅力が向上し、国内外から観光誘客が進んでいる。	2.46	1.6	13.3	31.7	26.0	20.2	6.0	1.1
	10	食品産業が発展し、日本酒や発酵食品など、秋田の食品が盛んに流通している。	3.07	4.4	26.2	41.5	15.0	6.7	5.4	0.8
	11	国内外に秋田ならではの文化の魅力が伝えられている。	2.56	2.1	14.4	32.1	27.2	15.6	7.6	0.9
	12	スポーツを通じて地域に活力とにぎわいがもたらされている。	2.68	2.1	15.8	38.1	22.2	13.7	7.2	0.9
	13	国内外との交流を支える高速広域交通や、日々の暮らしを支える地域交通が整備されている。	2.24	1.0	8.2	28.3	30.3	25.3	6.0	0.8
戦略4	14	秋田への移住者が増加するほか、若者の県内定着・回帰が進んでいる。	1.61	0.1	1.3	11.0	30.2	50.1	6.4	0.8
	15	結婚し、安心して出産・子育てができる社会になっている。	1.84	0.5	3.9	17.0	30.7	41.8	5.3	0.8
	16	女性や若者が様々な分野において、その能力や個性を発揮して活躍している。	2.13	0.5	3.9	28.2	31.8	25.7	9.0	1.0

			満足度	回答の割合 (%)						
				十分(5)	おおむね十分(4)	ふつう(3)	やや不十分(2)	不十分(1)	わからない(N)	無回答
戦略4	17	優しさと多様性に満ちた秋田において、協働等を通じて安心して生活できる地域社会となっている。	2.49	1.0	8.4	39.6	23.9	15.8	10.1	1.1
	18	地域住民、事業者、行政等が一緒になって、地球温暖化対策に取り組んでいる。	2.41	1.3	6.0	34.7	25.2	16.0	16.0	0.9
	19	デジタル化の推進等により充実した行政サービスが提供されている。	2.50	0.7	8.4	39.4	22.7	15.0	13.0	0.8
戦略5	20	県民の健康づくりに取り組む意識が高まり、生きがいをもって元気に生活している。	2.66	1.6	10.9	45.3	19.9	12.2	8.4	1.6
	21	どこに住んでいても、必要な医療を受けられる体制が整っている。	2.22	1.7	8.5	26.3	28.8	28.0	5.2	1.6
	22	高齢者や障害のある方が、必要なサービスや支援を受けながら、住み慣れた地域で安心して生活している。	2.49	1.8	9.3	35.8	25.4	16.4	9.8	1.5
	23	相談体制や支援の充実により、地域や社会から孤立することなく、安心して生活できる社会となっている。	2.39	1.2	5.7	36.0	26.8	17.3	11.6	1.5
戦略6	24	学校教育を通じて、ふるさとを愛し、社会で活躍しようとする心が育まれている。	2.76	2.0	11.8	43.2	16.8	9.6	14.8	1.9
	25	学校教育を通じて、ICTを効果的に活用しながら、自ら考え、判断し、表現する力が育まれている。	2.85	1.5	12.6	40.1	13.9	6.3	23.6	2.0
	26	学校教育を通じて、外国文化を理解しようとする態度や、英語でコミュニケーションができる能力が育まれている。	2.65	1.1	9.8	37.6	19.7	9.8	20.1	1.9
	27	学校教育を通じて、他人への思いやりなどの豊かな心や健やかな体が育まれている。	2.87	1.4	13.4	46.0	12.4	7.0	18.0	1.9
	28	県内の大学等で、地域の活性化につながる教育・研究・地域貢献が行われている。	2.78	1.2	10.5	37.4	14.7	6.7	27.3	2.0
	29	県民がライフステージや生活スタイルに応じて、生涯にわたり学び、文化芸術に触れる機会が提供されている。	2.75	1.7	12.3	41.9	17.8	9.4	15.0	1.9
選択・集中プロジェクトなどの重点施策	1	県内の「賃金水準が向上」している。	1.65	0.2	1.1	13.5	28.6	49.0	6.7	0.8
	2	「カーボンニュートラル」の実現に向けた取組が進んでいる。	2.44	1.0	5.7	30.2	21.8	12.8	27.3	1.2
	3	県民生活の様々な場面で、デジタル化が進んでいる。	2.56	1.1	9.2	42.3	22.3	14.0	10.3	1.0
	4	「若者・女性の県内定着・回帰」が進んでいる。	1.65	0.1	1.0	10.9	32.7	45.1	9.3	0.8
	5	「働く場の確保」や「労働環境の整備」など、魅力的な職場づくりが行われている。	1.84	0.2	2.0	17.4	34.7	36.3	8.6	0.8

2 第2章 県政の重要課題について（P54～58）

今後の県政を推進していく上で、「重要課題として県に力を入れてほしいこと」を50の選択肢の中から5つまで選ぶ形式で調査した。

重要課題として県に力を入れてほしいこと（上位10項目）



3 第3章 県の特定期課題について（P59～78）

県の特定期課題として、次の11課題について調査した。

- (1) 県の広報活動について
- (2) 家庭での防災活動について
- (3) 差別等について
- (4) 男女共同参画について
- (5) 社会活動・地域活動について
- (6) 文化芸術の鑑賞・活動について
- (7) 読書活動について
- (8) 環境保全活動について
- (9) 食品ロス問題について
- (10) 自転車の安全で適正な利用について
- (11) 高齢者の社会参加について

4 第4章 県政への自由意見について (P79～89)

県に力を入れてほしいことや、取り組むべきだと思うことについて、741 人から 1,096 件の意見が寄せられた。

項番	項 目	件数
A	商工業・雇用・労働に関すること	165
B	農林水産業に関すること	44
C	観光に関すること	37
D	文化・スポーツに関すること	29
E	道路・交通ネットワークに関すること	74
F	移住・定住に関すること	39
G	結婚・出産・子育てに関すること	113
H	女性・若者の活躍に関すること	20
I	地域社会の維持・活性化に関すること	14
J	健康・医療・福祉に関すること	77
K	教育・人づくりに関すること	37
L	防災減災に関すること	24
M	生活環境・自然環境に関すること	97
N	県政全般に対する意見・その他	326
合 計		1,096